

基本目標1 安心して子どもを生み健やかに育てられる環境を整備する

子ども・子育て支援事業計画関連事業

重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
1	ハローベビー学級	妊婦及びその夫を対象として、妊娠・出産・育児等についての知識及び育児技術の普及を図ることで、出産や育児に対する不安を軽減し、安心して出産・育児が行われるよう支援します。 また、飲酒、喫煙が胎児に与える影響について啓発していきます。	19回	24回	推進	A		保健サービス課
2	妊婦健康診査 予算事業名： 母子健康診査	妊娠中の母体の健康管理、流産・早産の防止を図ります。また、妊婦の健康管理が継続して行えるよう、里帰り先や助産所などで受診した費用の一部を助成します。	受診率 96.0% 里帰り出産等 妊婦健康診査費助成 実施	受診率 95.6% 里帰り出産等 妊婦健康診査費助成 実施	受診率 98.0% 継続	B		保健サービス課
3	育児支援ヘルパー (産前産後支援)	妊産婦や乳児を介助する人がいない家庭において、身体的不調や育児不安等を抱えている親に対して、ヘルパーを派遣し、家事や育児の援助や助言・相談等を行います。	派遣世帯数 93世帯 派遣回数 744回	派遣世帯数 134世帯 派遣回数 1,205回	継続	A		子ども家庭支援センター
4	妊娠全般に関する相談 (不妊・家族計画等) 予算事業名： 女性のトータルヘルス サポート	女性のための健康相談や保健師による相談で、不妊・家族計画等の相談や、各専門機関や体験者同士の交流の場についての情報提供等、妊娠全般に関する相談を行います。	女性医師による健康相談 12回 女性の健康講座 4回	女性医師による健康相談 12回 女性の健康講座 12回	継続	A		保健サービス課
5	特定不妊治療費助成	高額な特定不妊治療（体外受精及び顕微受精）費用の一部を助成し、不妊治療にかかる経済的負担を軽減します。	助成件数 延べ230件	助成件数 延べ248件	継続	A		保健サービス課
6	乳児家庭全戸訪問	保健師及び助産師が、生後4か月未満の乳児がいる全ての家庭を訪問し、相談や地域における子育て情報の提供を行います。	訪問指導率 92.6% (25年度)	訪問指導率 93.2% (30年5月25日 現在) 暫定値	訪問指導率 100%	B		保健サービス課
7	乳幼児健康診査 予算事業名： 母子健康診査	乳幼児の健康管理と健全な発達・育成を支援するため、乳幼児に対する健康診査を実施します。	受診率 94.0%	受診率 91.4%	受診率 97.0%	B		保健サービス課

基本目標1 安心して子どもを生み健やかに育てられる環境を整備する

子ども・子育て支援事業計画関連事業

重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
8	すこやか育児相談	子どもの健やかな発達・ 育児支援や保護者の育児 不安の軽減を図るため、 親子の交流の場の提供を 行います。	155回	153回	継続	B		保健サービス課
9	親と子の関係を考える会 (あおい空) 予算事業名： 要保護児童支援ネット ワーク運営	母親の育児不安の軽減等 を目的とし、グループカ ウンセリングを行いま す。	24回	21回	継続	B		子ども家庭支援 センター
10	健康学習	子どもと保護者（多胎児 の親子の交流を含む）に 対し、健康づくりや正し い生活習慣等について知 識の普及、啓発をするこ とにより子どもの健やか な成育を支援します。	健康学習会 37回	健康学習会 69回	継続	A		保健サービス課
166	乳幼児家庭教育学級 【再掲】 予算事業名： 家庭教育の振興	家庭教育力を一層高める ため、乳幼児の保護者を 対象に、乳幼児家庭教育 学級を実施します。	4会場		継続			生涯学習課
11	子育てママの健康診断 予算事業名： 女性のトータルヘルス サポート	子育て中の母親を対象 に、健康診断を実施し、 それをきっかけにより健 康的な生活習慣が得られ るよう、相談・指導を行 います。	受診人数 172人	受診人数 136人	区民健診へ移行して実 施	B		保健サービス課
12	母子歯科健康診査	妊産婦及び幼児の歯科保 健の向上を図るため、歯 科健康診査及び歯科保健 指導を行います。	妊産婦 22回・308人 2歳児 12回・168人	妊婦 (委託歯科医療機関 実施) 618人 産婦 10回・182人 2歳児 12回・229人	継続	A		保健サービス課
13	予防接種（法定）	予防接種法に基づき、感 染症予防を図るため、予 防接種を実施します。 各予防接種に関する知識 の普及等を行い、接種率 の向上に努めます。	BCG接種率 92.4% MR（麻しん風し ん）接種率 1期：84.7% 2期：78.9%	BCG接種率 92.7% MR（麻しん風し ん）接種率 1期：93.8% 2期：85.0%	BCG接種率 97.0% MR（麻しん風しん） 接種率 1期：90.0% 2期：85.0%	B		保健予防課

基本目標1 安心して子どもを生み健やかに育てられる環境を整備する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
14	小児インフルエンザワクチン 接種費助成（区独自）	12月31日現在、生後6か月から中学3年生までの子どもを対象とした、インフルエンザ予防接種費の一部を一人につき2回分助成します。	1人2回接種した場合の接種率 50.5% （25年度）	1人2回接種した場合の接種率 41.8%	継続	B		保健予防課
15	食生活支援	乳幼児をはじめとする子どもや保護者、妊産婦等を対象に、食に対する関心及び理解を深め、健全な食習慣が確立できるよう、望ましい食習慣や適切な栄養管理知識の普及啓発及び情報提供を行います。	離乳食講習会 18回・300人 親子クッキング 1回・30人 幼児食講習会 6回・120人	離乳食講習会 30回・760人 親子クッキング 1回・25人 幼児食講習会 6回・124人	継続	A		保健サービス課
16	特定給食施設指導	保育園等の給食施設に対し、栄養効果の十分な給食が実施されるよう、栄養に関する知識の向上及び調理法の改善について必要な援助及び指導を行います。	個別指導 延べ100件 集団指導 3回	個別指導 延73件 集団指導 3回	継続	B		保健サービス課
17	小・中学校給食食育推進	給食を通して、バランスの良い食事について学び、心身の成長と健康の増進を図ります。また、地域ふれあい給食を実施し、会食を通して年長者を敬い、大切にすることを育んでいきます。	参加者 1,733人	参加者 1,761人	継続	B		学務課
18	小・中学校小児生活習慣病予防健診	区立小・中学校に在籍する児童・生徒に生活習慣病予防健診を実施し、生活習慣病の早期発見に努めるとともに、健診結果に基づいた生活習慣の改善指導を図ります。	自己チェックシート該当項目が3つ以上ある児童・生徒の健診受診率 小学4年生 61.8% 中学1年生 46.5%	自己チェックシート該当項目が3つ以上ある児童・生徒の健診受診率 小学4年生 66.3% 中学1年生 43.2%	推進	B		学務課
19	児童・生徒の健康手帳	児童・生徒の健康手帳を小学校入学時に児童全員に配布します。	実施	新入学児童 1,170人	継続	B		学務課
20	アレルギー専門相談 予算事業名： 健康相談	ぜん息やアトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患で悩んでいる方を対象に、専門医・保健師による相談を実施します。	専門医による相談 14件 保健師による相談 実施	専門医による相談 12件 専門職員による相談 実施	継続	B		保健予防課

基本目標1 安心して子どもを生み健やかに育てられる環境を整備する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
21	水泳訓練教室	小学1年生から中学3年生までのぜん息性気管支炎や気管支ぜんそく息等の症状のある児童・生徒を対象に、医師の健康管理のもと水泳を通して、ぜん息の克服を目指します。	30名	27名	継続	B		保健予防課
22	ぜん息児サマーキャンプ	小学3年生から中学3年生までのぜん息の児童・生徒を対象に、レクリエーション活動を通して、健康の回復と保持増進を図ります。	19名	7名	継続	C		保健予防課
23	かかりつけ医・歯科医・薬局の定着促進 予算事業名： 医療連携推進	医療マップの配布や講演会を通して、かかりつけ医・歯科医・薬局の定着を図ります。	推進	健康学習会 1回開催 薬剤師会のかかりつけ薬局定着促進事業（講演会）への助成を実施	推進	B		健康課
24	台東区準夜間・休日 こどもクリニック	平日の準夜間や休日における小児科の初期救急医療を実施します。	小児科初期 救急医療 実施	小児科初期 救急医療 実施	継続	B		健康課

基本目標2 教育・保育の質と量を充実する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
25	認定こども園の整備	就学前の子どもに一貫した教育・保育を受ける機会を提供するとともに、地域における子育て支援を充実するため、認定こども園を整備します。	3園	1園整備 累計：5園	2園整備 累計：5園	D		学務課
26	認可保育所の整備 予算事業名： 認可保育所の誘致	保育所待機児童の解消を目指して、認可保育所を整備します。	区立14か所 私立11か所 累計：25か所	3園整備 (1園開設) 区立14か所 私立17か所 累計：31か所	3か所整備 累計：28か所	A		児童保育課
27	小規模保育事業の整備 予算事業名： 小規模保育施設の誘致	待機児童が多い0～2歳児の保育環境を充実させるため、民間事業者による0～2歳児を対象とした小規模保育事業を整備します。	2か所	2園整備 (1園開設) 累計：8か所	3か所整備 累計：7か所 (共同型家庭的保育事業から小規模保育事業への移行2か所含む)	A		児童保育課
28	家庭福祉員の確保 予算事業名： 家庭福祉員制度	区が認定した家庭福祉員の自宅において、家庭的保育を推進します。	家庭福祉員 7人	家庭福祉員 2人	家庭福祉員 10人	E		児童保育課
29	認可保育所への移行支援 予算事業なし	認証保育所等に対して、認可保育所への移行などについて、情報提供等による支援を行います。	実施	1か所	推進	B		児童保育課
30	延長保育 予算事業名： 保育所運営、保育委託	保護者の就業・就労形態を考慮した保育ニーズに対応するため時間を延長して保育を実施します。延長保育の時間帯：午後6時15分から7時15分まで(園により午後8時から10時まで)	22園実施	34園実施	推進	A		児童保育課
31	認証保育所運営費助成	保育所の待機児童を解消するとともに0歳児保育や長時間保育など多様な保育ニーズに対応する認証保育所に対し、運営費の補助を行います。	認証保育所 11か所	認証保育所 10か所	継続	B		児童保育課

基本目標2 教育・保育の質と量を充実する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
32	一時保育	保護者の不定期な仕事や通学、病気、出産、看護などで子どもの世話ができないときの一時保育サービスを推進します。	5か所 定員25人/日	5か所 定員28人/日	推進	B		児童保育課
33	休日・年末一時保育	保育園が休日となる、日曜、祝日、年末に保育が必要な子どもを預かり保育します。	1か所	1か所	継続	B		児童保育課
34	いっとき保育	保護者のリフレッシュなどを目的として、時間単位で子どもを保育することにより、子育てをしている保護者の精神的・肉体的負担の軽減を図ります。	1か所 定員10人/時間	1か所 定員10人/時間	推進	A		子ども家庭支援センター
35	ファミリー・サポート・センター運営	サービスを提供する会員と受ける会員の双方を増やすことで、地域における子育て支援の仕組みづくりを強化し、仕事と育児の両立及び子育て家庭の育児負担の軽減を図ります。	会員数 提供会員 370人 依頼会員 2,390人 両方会員 140人  援助活動件数 7,500件	会員数 提供会員 444人 依頼会員 2,908人 両方会員 191人  援助活動件数 7,717件	会員数 提供会員 420人 依頼会員 2,820人 両方会員 160人  援助活動件数 年8,378件	A		子ども家庭支援センター
36	病児・病後児保育 予算事業名： 病後児保育	病気の回復期にあり保育所等で集団保育ができない病後児を、専用の保育室のある施設で預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援します。また、派遣された保育士などが病児・病後児の自宅で保育を行う、居宅派遣型病児・病後児保育を実施します。	施設型 病後児保育 1か所 定員4人/日  派遣型病児・ 病後児保育	2か所 120泊  居宅訪問型病児・ 病後児 保育利用料助成実施	継続  検討・実施	B		児童保育課
37	ショートステイ 予算事業名： 子育て短期支援	子どもを養育する保護者が、就労、疾病などの理由で一時的にその子どもを家庭で養育できない場合に、短期的な宿泊を伴う養育を実施します。	1か所 100泊	2か所 120泊	2か所 年230泊	B		子ども家庭支援センター
38	トワイライトステイ 予算事業名： 子育て短期支援	子どもを養育する保護者が、就労などの理由で一時的にその子どもを家庭で養育できない場合に、午後5時から10時まで施設で養育を実施します。	1か所 50回	1か所 31回	1か所 年75回	C		子ども家庭支援センター

基本目標2 教育・保育の質と量を充実する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
39	生涯学習センター子ども室運営 予算事業名： 生涯学習センター管理運営	子育て中の保護者の学習・社会参加を支援するため、子ども室を活用し、保育が必要な幼児を一時的に保育する場を提供します。	子ども室 利用者数 延べ8,000人	子ども室 利用者数 延べ6,613人	継続	B		生涯学習課
40	区の施設で行う行事等における託児サービスの提供	区の施設で行う行事や区が主催する行事等においては、保護者が安心して行事等に参加できるよう、託児サービスを推進していきます。	推進	推進	推進	B		関係全課
41	教育・保育施設に関わる人材の育成・養成・研修 予算事業名： 職員研修、等	教育・保育施設に関わる人材の育成・養成・研修を通して、施設等量の充実を図るだけでなく、質的な充実も図っていきます。	実施	実施	推進	B		関係全課
62	スーパーティーチャーの育成 【再掲】	学力・体力向上施策を総合的に推進するために、教科などの指導力の高い教職員・保育士を計画的に育成する講座を開催し、区の次代を担う教職員・保育士を育成します。受講後は、区全体の教育力向上を目指し、研修講師などの役割を担い、区に勤務する教職員・保育士への波及を図ります。	スーパーティー チャー 育成講座 実施		継続			指導課
42	保育士等処遇改善	区内の認可保育所や認証保育所等が行う保育士等職員の賃金改善に要する費用の一部を補助します。	実施	保育士等キャリア 育成補助事業実施	推進	B		児童保育課
43	私立保育所等振興 予算事業名： 私立保育所振興、 地域型保育振興	私立保育所及び地域型保育事業に対し、保育内容の一層の充実を図るため、国や都の基準を超えて援助を行います。	実施	実施	推進	B		児童保育課
44	保育士等人材確保	民間保育所等に対し、保育士資格を有しない職員の資格取得のための受講料等や公的機関が主催する保育士募集事業に参加する経費の補助をします。また、区内の保育施設で就労を希望する保育士等の有資格者を区が募集登録し、民間施設等に紹介します。	保育士資格取得 受講料補助 実施  職員受講時 代替職員雇上げ 費用補助 実施  保育士募集事業 参加経費補助 実施  保育士等登録 活用制度 一	保育従事職員宿舎 借上げ支援実施  現任保育従事職員 資格取得支援実施  保育士就職説明会 等支援実施  求人情報の区公式 ホームページ一括掲載実施	継続  継続  継続  実施	B		児童保育課

基本目標2 教育・保育の質と量を充実する

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
45	福祉サービス評価 (第三者評価)  予算事業名: 母子生活支援施設運営、 児童福祉施設等サービス 第三者評価	保育所等の利用者への情報提供とサービスの質の向上を図るため、保育所等が提供するサービスについて、東京都の第三者評価システムに基づき、自己評価及び第三者評価を実施します。認証保育所には、評価受審のための支援を行います。	児童福祉施設 6か所  その他施設 1か所	その他施設 1か所	継続	B		子育て・若者支援課
				認定こども園 2か所				学務課
				区立認可保育所 2か所				児童保育課
46	こどもクラブの整備  予算事業名: こどもクラブ運営	児童が放課後に安心して過ごすことができる居場所をつくるため、こどもクラブを整備します。また、高学年障害児保育を実施するこどもクラブを拡大します。	こどもクラブ 22か所  高学年障害児 保育対応 こどもクラブ 6か所	こどもクラブ 22か所  高学年障害児 保育対応 こどもクラブ 9か所	整備  推進	C		児童保育課
47	障害児放課後対策	重度の障害児等を受入れる放課後等デイサービス事業者の支援を行います。	実施	実施	継続	B		障害福祉課
48	児童館運営  予算事業名: 児童館管理運営	児童・生徒が放課後に安心して過ごすことができる居場所をつくるため、児童館を運営します。また、小学校高学年の居場所や中高生専用の利用時間を設け、健全な育成を図ります。	児童館 7館 1館機能休止中  中高生タイム 実施館 2館	児童館 8館  中高生タイム実施館 2館 ランドセル来館実施 館 8館	児童館 8館  継続	B		児童保育課
49	放課後子ども広場	放課後などにおける児童の安全・安心な居場所づくりの推進と健やかな成長の支援を図ります。また、今後の放課後対策の方針について、国の放課後子ども総合プランや区における学校施設の活用状況、こどもクラブ・児童館などの既存の実施状況及び区民ニーズなどを踏まえ、総合的に検討します。	放課後 子ども広場 1校  生活指導 子ども会 小学校全校実施	放課後 子供教室 2校  生活指導 子ども会 小学校全校実施  策定	推進  推進	B		児童保育課

基本目標2 教育・保育の質と量を充実する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
50	商店街振興事業を活用した放課後の居場所づくり  予算事業名： 魅力ある商店街育成支援	商店街自らが、地域課題である中高生の居場所づくりのため、商店街振興事業における「魅力ある商店街育成支援事業」を活用して、空き店舗などを有効活用し、中高生の居場所づくりを行うことにより、商店街活性化を図ります。	実績なし	実績なし	継続	B		産業振興課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
51	幼児教育共通カリキュラム 予算事業名： 学校園経営・研修支援	「台東区幼児教育共通カリキュラムちいさな芽」に基づき、カリキュラムの実践を推進します。また、新たな実践事例の検証を行い、その結果を取りまとめた「事例編」を発行することで、カリキュラムの内容の充実・発展を図ります。	実施	実践事例の検証 12事例 訪問校・園数 28校・園	新たな 実践事例の検証 年6事例 幼児教育共通 カリキュラム 「事例編」発行	A		教育支援館
52	就学前施設における読書活動の推進 予算事業名： 幼稚園図書環境整備、 こども園図書環境整備、 保育所における読書活動の 推進	子どもの発達段階に応じた、教育・保育を着実に 行っていくため、区立の 幼稚園・保育園・こども 園に配備している絵本な どの充実を行い、読書活 動の推進を図ります。	就学前施設に 配備している 絵本などの充実 実施	推進	推進	B		庶務課
				実施				学務課
				実施				児童保育課
53	就学前施設における 特別支援教育の推進 予算事業名： 特別支援教育支援員の配置	区立の幼稚園・保育園・ こども園において、特別 な配慮が必要な子どもの 安全安心を確保するた め、支援員を配置し、教 育環境の充実を図りま す。	支援員を 必要とする幼児に配 慮した 支援員の配置 実施	支援員を必要とする 幼児に配慮した支援 員の配置 実施年間延配置日数 15,250日	推進	B		教育支援館
54	幼児の体力向上支援 【新規】 予算事業名： 私立幼稚園教育活動推進、 私立保育所振興、 学校園経営・研修支援	幼児の基礎体力向上と職 員の指導力の向上を図 るため、区立の幼稚園・ 保育園・こども園にス ポーツ専門指導員を配 置するとともに、私立 幼稚園・私立保育園な どにおける幼児の体 力向上に関する取組 みを支援し、運動習 慣の定着を図ります。	—	実施	実施	B		庶務課
				区立保育園10園で 実施 幼児クラス対象に月 1回実施				児童保育課
				児童館で「中高生と 赤ちゃんふれあい事 業」実施				教育支援館
				幼児の体力向上支援 指導員の派遣園数 23園				教育支援館

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
55	幼児運動教室	幼児に幼児期特有の体の使い方を教え、幼児期から運動する習慣を身に付けさせるため、就学前の児童を対象とする運動教室を実施し、子どもの体力を向上させます。	幼児運動教室 1か所	幼児運動教室 2か所	推進	B		スポーツ振興課
56	連携の日 予算事業なし	幼稚園・保育園・こども園と小学校、小学校と中学校の円滑な接続を図るため、教職員の相互理解や幼児・児童・生徒の交流のきっかけをつくりま	年2回開催	公立・私立の幼稚園・ 保育園、小学校・ 中学校対象 年2回開催	推進	B		指導課
57	幼稚園・保育園・こども園・ 小学校連絡協議会 予算事業名： 庶務課管理運営	幼稚園・保育園・こども園・小学校の連携を推進するため、幼児教育全般について協議します。	年2回開催	年1回開催	推進	E		庶務課
58	出前教育委員会 予算事業なし	教育委員が幼稚園・保育園・こども園・小・中学校の施設状況や運営状況を把握するために出向きます。また、台東区教育委員会の施策・考え方・取組を教員・保育士等、幼稚園・保育園・こども園・小・中学校の関係教職員に直接に伝える場としていきます。	実施	実施 (4回)	継続	B		庶務課
59	私立幼稚園への助成 予算事業名： 私立幼稚園小規模園補助及 び健康管理等補助、 私立幼稚園教育相談補助、 私立幼稚園教育活動推進、 私立幼稚園預かり保育推進 補助	私立幼稚園や私立幼稚園連合会が実施する教育相談、教育活動の推進などの事業に対して、補助金を交付することにより、幼児教育の充実を図ります。	実施	実施	継続	B		庶務課
25	認定こども園の整備 【再掲】	就学前の子どもに一貫した教育・保育を受ける機会を提供するとともに、地域における子育て支援を充実するため、認定こども園を整備します。	3園	/	2園整備 累計：5園	/		学務課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
60	学力向上推進ティーチャー	区立小・中学校に非常勤講師を配置し、きめ細かな学習機会の提供や放課後を活用した学習指導などを行い、児童・生徒の確かな学力向上を図ります。	学力向上推進 ティーチャーの配置 実施	全小・中学校に配置 64名（内、兼務者 5名）	推進	B		指導課
61	学力向上プラン 「大学生が先生」	一人ひとりの学習状況に対応し、確かな学力の向上を図るため、指導補助を目的に大学生等のボランティア指導員を派遣します。	ボランティア 指導者の配置 実施	配置日数 年2,198日	推進	B		指導課
62	スーパーティーチャーの育成	学力・体力向上施策を総合的に推進するために、教科などの指導力の高い教職員・保育士を計画的に育成する講座を開催し、区の次代を担う教職員・保育士を育成します。受講後は、区全体の教育力向上を目指し、研修講師などの役割を担い、区に勤務する教職員・保育士への波及を図ります。	スーパーティー チャー 育成講座 実施	実施	継続	B		指導課
63	土曜学校公開	保護者や地域の方に学校の授業を公開する土曜学校公開を各校年間10回実施し、開かれた学校づくりを進めます。また、授業日数を確保し、児童・生徒の確かな学力向上を図ります。	全校実施	全校実施	継続	A		指導課
64	台東区総合学力調査 予算事業名： 学力向上のための調査研究	一人ひとりの学習状況に対応し、確かな学力の向上を図り、授業改善に役立てるため、総合学力調査を実施します。	小学4年：2科目 小学5年：4科目 小学6年：2科目 中学1年：4科目 中学2年：5科目 中学3年：3科目  小学4・5年、 中学1・2年 生活学習・習慣調査 実施	小学4年：2科目 小学5年：4科目 小学6年：2科目 中学1年：4科目 中学2年：5科目 中学3年：3科目  小学4・5年、 中学1・2年 生活学習・習慣調査 実施	継続	A		指導課
65	小・中学校ICT教育の推進	ICT機器を活用し、デジタル教材を導入した授業を実施することで、児童・生徒の授業に対する関心や意欲、理解度を高め、学力向上を図ります。	ICT教育 環境の整備 実施	実施	推進	B		指導課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
66	小・中学校図書環境整備	国語力の向上を図り、情操教育効果を高めるため、文部科学省設定の学校図書標準を踏まえ、区立小・中学校図書館の蔵書を充実し、児童・生徒の読書活動を推進します。	小・中学校図書館の蔵書整備実施	実施	推進	B		庶務課
67	小・中学校における環境教育 予算事業名： 環境関連施設体験学習	地域における清掃・美化・リサイクル活動への参加や、緑のカーテン・屋上緑化など学校施設緑化の活用、施設見学会の実施など区立小・中学校において体験や実践による教育活動を通じ、児童・生徒の環境に対する意識の向上と実践力の育成を図ります。	小学校清掃施設見学会 全校実施 地域における清掃活動への参加など実践的な教育活動 推進	小学校清掃施設見学会 18校実施 地域における清掃活動への参加など実践的な教育活動 推進	継続 推進	B		指導課
68	子どもの文化教育の充実 予算事業名： 小学校演劇鑑賞教室、 小学校音楽鑑賞教室、 中学校音楽鑑賞教室	学校の教育活動の一環として、文化施設や文化団体との連携により、能・狂言やオーケストラなど、児童・生徒に本物に触れる機会を提供します。	小学校 演劇鑑賞教室 2回 小学校 音楽鑑賞教室 2回 中学校 音楽鑑賞教室 1回	小学校 演劇鑑賞教室 2回 小学校 音楽鑑賞教室 2回 中学校 音楽鑑賞教室 1回	継続	B		指導課
69	特別支援教育の推進	特別支援学級の適正な学級編成や特別支援教育支援員の適正な配置により、教育環境の整備を行うとともに、児童・生徒が個々のニーズに応じた適切な教育が受けられるよう指導・助言を行います。また、教員に対する特別支援教育研修会等を実施します。	特別支援学級の運営 推進 就学相談委員会等開催 回数 73回 就学支援シート活用割合 82% 副籍事業実施割合 30.8% 特別支援 コーディネーター研修 4回 初任者研修 (特別支援教育) 1回 支援を必要とする児童・生徒に配慮した支援員の配置 実施	特別支援学級の運営 推進 就学相談委員会等開催 回数 80回 就学支援シート活用割合 86.8% 特別支援 コーディネーター研修 3回 特別支援教室 巡回指導教員研修 3回 特別支援教室 専門員研修 3回 特別支援教育研修 1回 初任者研修 (特別支援教育) 1回 支援員を必要とする児童・生徒に配慮した支援員の配慮実施 年間延配置日数 12,305日	特別支援学級の運営 推進 就学相談委員会等開催 回数 73回 就学支援シート活用割合 100% 副籍事業実施割合 90% 継続 継続	B		学務課
							指導課	
70	英語教育の充実 予算事業名： 小学校英語活動の推進、 英語教育の充実	区立小・中学校に外国語指導助手を派遣し、ネイティブの英語にふれあう機会を設けることで、児童・生徒の英語活用能力と国際感覚を養っていきます。	小・中学校への外国語指導助手の派遣 実施	全小・中学校に外国語指導助手派遣 小学校外国語活動研修年4回実施	推進	B		指導課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
71	おもてなし英会話【新規】	東京オリンピック・パラリンピック競技大会期間中やその前後に、子どもたちが積極的に外国人と関わることができるよう、指定校に専属の外国語指導助手を配置し、英会話力や国際感覚を磨き、おもてなしの心を身に付けさせます。	—	小学校2校で実施	実施	B		指導課
72	オリンピック・パラリンピック教育の推進【新規】	未来に夢を抱き、互いを尊重し合い、世界平和に貢献しようとする豊かな国際感覚を身に付けた子どもを育てる学校を「オリンピック・パラリンピック教育推進校」に指定し、特色ある教育活動を通して未来を拓く子どもを育成します。	—	台東区オリンピック・パラリンピック教育推進校 小学校2校 中学校2校 (小1校、中1校発表会)  オリンピック・パラリンピック教育研修 5回	推進校の指定	B		指導課
73	魅力ある教育活動の推進	幼児・児童・生徒の実態に応じた教育、地域の文化や地域住民とのかかわりを生かした教育、これからの時代に必要な能力を育てる教育など、学校・園の創意工夫を生かした魅力のある教育活動の推進を図ります。	実施	実施	推進	B		指導課
74	学びのキャンパスプランニング	区内の博物館・美術館などの文化施設や、区にゆかりのある企業・団体・学識経験者などと連携して台東区学校教育ビジョンの実現に向けたプランを計画します。学校・園では、自校・園に合ったプランを選択し、実施していきます。	プラン数 84プラン	プラン数 119プラン	継続	A		指導課
75	学校運営連絡協議会	開かれた学校づくりを進めるため、学校運営について校園長と地域の関係者、保護者が意見交換をする場を設け、保護者や地域からの評価をもとに、学校運営の改善・充実に図ります。	1校園あたり 3回  学校評価 全校園実施	1校園あたり 3.1回  学校評価 全校園実施	推進  継続	A		庶務課
76	覚せい剤等乱用防止啓発活動	覚せい剤等薬物に対する正しい知識と薬物乱用がもたらす恐ろしさを広く区民に周知し、薬物乱用防止を図ります。	区内中学生 標語・ポスター 応募数 1,657人	区内中学生 標語・ポスター 応募数 1,592人	継続	B		生活衛生課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
77	スクールカウンセラー	区立小・中学校へスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒の不登校やいじめ、しつけや心の問題などの教育相談に対応します。	1校あたりの 配置日数 小学校：週3日 中学校：週2日	1校あたりの 配置日数 小学校：週3日 中学校：週2日	推進	B		指導課
78	教育相談	子どもの悩みや問題について、子ども本人や保護者へのカウンセリング等を行います。	実施	利用件数（来所＋電話） 780件 来所相談件数 延 2,615回	継続	B		教育支援館
79	生活指導相談学級の運営	学校に適應できず、長期欠席状態にある児童・生徒に対し、学習相談や教育相談、グループ活動を通して、学校生活へ復帰できるよう援助します。	実施	入級児童・生徒数 32人	継続	B		教育支援館
80	ふれあいパートナー派遣	不登校で家に閉じこもりがちな子どもに対して、精神的な自立と学校生活への復帰を支援することを目的に、臨床心理士等心理学に関する資格を有する者若しくは心理学を学んでいる大学生や大学院生又は教員免許を有する者若しくは取得見込みの者を派遣します。	実施	派遣件数 5件	継続	B		教育支援館
81	環境学習の推進	より多くの区民及び事業者に対し、低炭素化の推進や資源循環、自然環境保全などに関する学習の機会を提供し、環境問題を自ら考え、環境行動の実践ができるよう支援します。環境ふれあい館ひまわりで、子どもなどを対象とした講演会、講座、イベントなどを行っていきます。	環境学習講座 112回 環境講演会 21回	環境学習講座 133回 環境講演会 23回	継続 継続	B		環境課
82	台東区子ども歴史・文化検定 予算事業名：台東区歴史・文化検定	子どもたちに郷土の歴史・文化の伝承を図り、郷土を愛する心を育むため、「台東区歴史・文化テキスト」を作成・配付します。さらにテキストの理解を深めるため、「台東区子ども歴史・文化検定」を実施します。	テキスト 配付・活用 5年生全員 検定 1回	テキスト 配付・活用 5年生全員 検定 1回 テキスト改定	配付・活用 継続	B		生涯学習課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
83	台東区の民話と伝承遊びの 普及	小学校や幼稚園・保育園などを訪問し、台東区に伝わる伝説や民話、伝承遊びを子どもたちに伝えることで生まれ育った郷土をよく知り、愛する心を育成します。また、普及活動の充実を図るため、地域普及委員養成講座を実施します。	普及活動 全校・園実施  普及委員 養成講座 実施	実施  実施	継続  継続	A		生涯学習課
84	台東区ジュニアオーケストラ	青少年教育の一環として、情操教育を重点とした組織的教育活動を推進し、青少年のオーケストラに関する部門の育成を図ります。	団員の練習日数 73日	団員の練習日数(合 宿含む) 72日	継続	B		生涯学習課
85	上野の森ジュニア合唱団	青少年教育の一環として、情操教育を重点とした組織的教育活動を推進し、青少年の合唱に関する部門の育成を図ります。	団員の練習日数 87日	団員の練習日数(合 宿含む) 92日	継続	A		生涯学習課
86	子どもの読書活動推進	子ども用のパンフレットによる読書啓発やおはなし会などの活動を実施するとともに、読み聞かせボランティアの養成・支援を推進します。また、学校や保育園などの関係機関の協力を得ることで、子どもの読書環境を充実します。	おはなし会などの子 ども会 250回  団体貸出 実施	おはなし会などの子 ども会 287回  団体貸出 実施	推進  継続	B		中央図書館
87	まちかど図書館管理運営	公共施設をまちかど図書館として、地域住民や子どもが気軽に立寄ることができる場所を提供します。	3か所	3か所	継続	B		中央図書館
88	生涯学習ラーニングスクエア	生涯学習のきっかけづくりとして様々な内容の講座・教室を提供し、親と子が共に学習できる内容の教室についても実施します。	講座数 71講座	講座数 77講座	継続	A		生涯学習課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
89	知る・作る・学ぶ講座	児童・生徒の休日等の自主学習を支援し、学校の日常では時間をかけて学べない内容について学習する場を提供します。	5講座 計108日	5講座 計108日	継続	B		生涯学習課
90	少年少女発明クラブ	児童・生徒が、機械工作などの創造・創作活動を通して、発明や工夫することの楽しさを体験できる場を提供します。	年45日 参加者数 延べ1,700人	年45日 参加者数 延べ1,543人	継続	B		生涯学習課
91	工作教室	5歳児から小学生までの子どもたちが、ものづくりを通じて創造性を養うことができるような創作活動の場を提供します。	10日 参加者数 延べ170人	10日 参加者数 延べ159人	継続	B		生涯学習課
92	スポーツひろば	スポーツを始めるきっかけづくりの場として、「スポーツひろば」を区立小中学校の一部で、中学生以上の一般向けと小・中学生対象の子ども向けの事業を実施します。	ひろば数 10か所 利用者数 延べ10,000人	ひろば数 10か所 利用者数 延べ7,556人	継続	B		スポーツ振興課
93	総合体育館個人開放	スポーツを始めるきっかけづくりの場として、台東リバーサイドスポーツセンターを個人開放します。	開催種目 19種目 利用者数 延べ176,500人	開催種目 19種目 利用者数 延べ173,892人	推進	B		スポーツ振興課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
94	乳幼児とふれあう機会の充実	将来の親となる世代である中高生に、子育ての喜びや楽しさを体験できるように、様々な機会を設けて、乳幼児とふれあう時間を増やすなどの取組を進めていきます。また、学校・幼稚園で実施する職場体験等の進路指導・助言を行います。	中学生の 職場体験 区立保育園10園、 子ども家庭支援センター で実施  児童館で「中高生と 赤ちゃんふれあい事業」実施	/	継続  継続	B		子ども家庭支援センター
				児童館で「中高生と赤ちゃんふれあい事業」実施				児童保育課
				/				指導課
95	中学校職場体験  予算事業名：進路指導の充実	中学生に、地域の商店、企業等で仕事の体験をさせることにより、社会の一員としての自覚を促すとともに、望ましい社会性や勤労観、職業観を育成します。	区立中学校 2年生全員実施	区立中学校 2年生全員実施	継続	B		指導課
96	小・中学校ふれあい学習	地域の人材や教材を学校の教育活動に導入し、人々とふれあうことにより、児童・生徒に地域社会の一員としての自覚や地域を愛する心を育てます。	小・中学校 全校で実施	小・中学校 全校で実施	継続	B		指導課
97	青少年教育の推進	小学生から高校生までの青少年が、自然体験や創作活動などの異年齢集団の活動を通じて、自主性や創造性、社会性を養い、グループ活動で発揮できる力を育みます。	活動日数 年64日	活動日数 年65日	継続	A		生涯学習課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
98	寿作品展示会	老人クラブを中心とする 高齢者の作品展示とあわ せて小学校児童、幼稚園 児等の作品を展示し、高 齢者の生きがいと仲間づ くりの促進、他世代との 交流を行います。	2日間開催 来場者数 2,069人	2日間開催 来場者数（延べ） 2,480人	継続	B		健康課

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
99	特色ある公園の整備	地域の特色や、利用者の意見などをふまえ、さまざまな視点で公園・児童遊園を整備することにより、利用者の憩いや、遊びに資する魅力ある公園を提供します。	整備1園 累計：15園	工事・設計1園 累計：17園	推進	B		公園課
100	幼稚園の園庭開放 予算事業なし	幼児教育に支障がない限りにおいて、子どもの遊び場として、区立幼稚園の園庭を開放します。	実施	実施	継続	B		指導課
101	学校開放 予算事業名：小・中学校施設管理	学校教育に支障のない範囲において、児童・生徒の生活指導や社会教育活動・社会体育活動の場として利用できるように、区立小・中学校施設を開放します。	小・中学校 全校実施	小・中学校全校実施 (合計使用回数 21,372回)	継続	B		庶務課
102	遊びの指導の充実 予算事業名：児童館管理運営	日常の児童館活動や公園出前活動などで、子ども達に様々な遊びを提供して、子ども達の自由に遊ぶ力を伸ばしていきます。また、子ども達の異年齢交流を促進し、子どものリーダー育成に取組みます。	実施	実施	推進	B		児童保育課
83	台東区の民話と伝承 遊びの普及 【再掲】	小学校や幼稚園・保育園などを訪問し、台東区に伝わる伝説や民話、伝承遊びを子どもたちに伝えることで生まれ育った郷土をよく知り、愛する心を育成します。また、普及活動の充実を図るため、地域普及委員養成講座を実施します。	普及活動 全校・園実施  普及委員 養成講座 実施		継続  継続			生涯学習課
160	子ども家庭支援センター運営 【再掲】	3歳までの子どもとその保護者がゆったりくつろぐことができる、親子の遊び場を提供します。	3センター 月～土曜日 開設		継続			子ども家庭支援センター

基本目標3 子どもや親の学びと遊びの場を整備する

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
48	児童館運営 【再掲】 予算事業名： 児童館管理運営	児童・生徒が放課後に安心して過ごすことができる居場所をつくるため、児童館を運営します。また、小学校高学年の居場所や中学生専用の利用時間を設け、健全な育成を図ります。	児童館 7館 1館機能休止中  中高生タイム 実施館 2館		児童館 8館  継続			児童保育課
103	出前児童館活動 予算事業名：児童館管理運営	公園や公共施設等を利用した幼児タイムや下町子ども工房等の活動を展開し、子ども達と遊びを楽しむと共に地域の方々と一緒に子育てに取組んでいくことができる協力関係を築いていきます。	実施	実施	推進	B		児童保育課
104	子ども参画の推進 予算事業名：児童館管理運営	従来の指導員の指導による施設利用だけでなく、子ども会議の開催等により、子ども達が意見や要望を出し合い、主体的に運営に関わり、事業を実施できるようにします。	実施	実施	推進	B		児童保育課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
105	ワーク・ライフ・バランスを推進するための取組 【新規】	ワーク・ライフ・バランスの推進に取組む企業に対する優遇措置について、導入に向けた取組を行います。	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク・ライフ・バランス推進認定企業 8社</li> <li>ワーク・ライフ・バランス講座（企業向け） 参加人数8人</li> <li>ワーク・ライフ・バランス講座（区民向け） 参加人数延33人</li> </ul>	推進	B	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権・男女共同参画課</li> <li>産業振興課</li> </ul>
106	区内企業等に対する意識啓発及び情報提供 予算事業名： 男女共同参画の推進、雇用・就業支援、経営相談	区内の企業等が、仕事と家庭を両立しやすい雇用環境の整備に取組めるよう、両立支援に関する制度や都の支援事業などの情報を提供します。	女性の再就職を支援する講座実施 国・都の取組み情報提供	女性向け再就職支援講座 2講座 延16名参加 国・都の取組み情報提供 実施	推進	B	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権・男女共同参画課</li> <li>子育て・若者支援課</li> <li>産業振興課</li> </ul>
107	一般事業主行動計画策定の促進 予算事業名： 企業・人材育成支援	経営セミナー等を活用し、各種制度の案内等を行い、経営対策の一環として、行動計画の策定を促進します。	事業者向けセミナー実施時情報提供	経営セミナー実施 6回 職場環境等向上支援（助成6件（内ワーク・ライフ・バランス推進支援助成2件））	推進	C	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て・若者支援課</li> <li>産業振興課</li> </ul>

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
108	男女平等参画	男女平等参画社会の実現に向け、講座などによる意識啓発をはじめとする取組を推進します。	はばたきプラン21推進会議 2回  男女平等推進フォーラム 1回  男女平等参画推進講座 9回  男女平等推進情報誌の発行 2回	はばたきプラン21推進会議 4回  男女平等推進フォーラム 1回  男女平等参画推進講座 10回 (計画No106の事業を含む)  男女平等推進情報誌の発行 2回	継続	B		人権・男女共同参画課
109	お父さんのための土曜講座 予算事業名： 子ども家庭支援センター運営	父親を対象とし、子どもとの関わり方や遊び方等の講座を実施し、子育て力の向上、積極的な育児参加を推進します。	18回	37回	推進	A	-	子ども家庭支援センター
167	家庭教育学級 【再掲】 予算事業名： 家庭教育の振興	家庭教育力を一層高めるため、幼稚園・保育園・こども園・小・中学校に通園・通学する子どもの保護者を対象に、家庭教育学級を実施します。	43会場	/	継続	/	-	生涯学習課
110	子ども医療費助成	中学3年生修了時(15歳に達する日以後の最初の3月31日)までの児童の保険診療医療費の自己負担分を入院時の食事代も含め助成します。	助成件数 311,610件	助成件数 325,630件	継続	A		子育て・若者支援課
111	弱視等治療用眼鏡助成	9歳未満の児童を対象に健康保険の適用となった弱視等治療用眼鏡等の更新や修理にかかる費用の一部を助成します。	助成件数 10件	助成件数 10件	継続	A	-	子育て・若者支援課
112	児童手当	中学3年生修了時(15歳に達する日以後の最初の3月31日)までの児童を養育する父または母などに手当を支給します。	受給者数 11,910人	受給者数 12,035人	継続	A	-	子育て・若者支援課
113	私立幼稚園保護者補助	私立幼稚園の保護者負担を軽減するため、区単独事業として補助金を支給します。	補助園児数 延べ11,704件	補助園児数 延べ10,997件	継続	B	-	庶務課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
114	認証保育所保育料助成	対象児童が認可保育園に入所した場合の保育料と、認証保育所と契約した基本時間の保育料（延長保育料、消費税は除く）を比較し、その差額に応じて、5,000円刻みで上限40,000円を助成します（平成28年3月までは上限20,000円）。	助成件数 延べ3,700件	助成件数 延べ3,202件	継続	B	-	児童保育課
115	子育て応援店舗推進	区内の協賛店舗で割引等のサービスが受けられる「たいとうすくすく手形」を配布することにより、子育て世帯の経済的負担を緩和します。	利用率 43.5% 協賛店舗数 303店舗	実施	推進	D	-	子育て・若者支援課
				協賛店舗数 93店舗 （一部店舗は、「子育て応援とうきょうパスポート」（東京都事業）」へ移行）				産業振興課
116	にぎやか家庭応援プラン	第3子以降の児童について、ライフステージの節目となる出生、小・中学校入学時に祝品を贈呈します。	申請率 97%	申請率 99%	推進	A	-	子育て・若者支援課
117	就学援助	小・中学校の児童・生徒の給食費や学用品費など学校に必要な費用の支払いが経済的理由により困難な保護者に対してその費用の一部を援助します。	小学生 1,765人 中学生 976人	小学生 1,597人 中学生 860人	継続	B	-	学務課
118	奨学金貸付	高校等へ修学するための費用の支払いが経済的理由により困難な者またはその父母に対して、無利子で資金等の貸付を行います。	奨学資金 貸付人数 9人 入学資金 貸付人数 3人	奨学資金 貸付人数 5人 入学資金 貸付人数 0人	継続 継続	D	-	子育て・若者支援課
119	ひとり親家庭医療費助成	ひとり親家庭で、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を養育する父、母又は養育者とその児童にかかる保険診療医療費の自己負担分の全部又は一部を助成します。	助成件数 16,130件	助成件数 20,308件	継続	A	-	子育て・若者支援課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
120	児童育成手当	ひとり親家庭で、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（児童に障害がある場合は20歳未満まで）を養育する父、母又は養育者に手当を支給します。	受給者数 1,587人	受給者数 1,537人	継続	B	-	子育て・若者支援課
121	児童扶養手当	ひとり親家庭で、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（児童に中度以上の障害がある場合は20歳未満まで）を養育する父、母又は養育者に手当を支給します。	受給者数 1,080人	受給者数 1,007件	継続	B	-	子育て・若者支援課
122	母子生活支援施設管理運営	児童の養育が十分にできない場合に居室の提供（入所）及び母子支援員による生活援助を行いながら、抱えている諸問題の解決を図ります。また、関係機関と連携して地域で生活することを旨として様々な支援を行います。	実施	実施	継続	B	-	子育て・若者支援課
123	ひとり親家庭ホームヘルプサービス	日常生活を営むのに著しく支障があるひとり親家庭に対して、一定の期間ホームヘルパーを派遣し、必要な援助を行います。	利用世帯 1世帯  派遣時間 90時間	利用世帯 3世帯  派遣時間 199.5時間	継続	A	-	子育て・若者支援課
124	ひとり親家庭レクリエーション  予算事業名： 交通遺児家庭等レクリエーション	台東区母子寡婦福祉協議会と共催で、交通遺児家庭等ひとり親家庭を無料招待し、関東近辺のレジャー施設等にバスで日帰りのレクリエーションを開催します。	2回実施  参加者満足度 100%	2回実施  参加者満足度 100%	継続  参加者満足度 100%	A	-	子育て・若者支援課
125	母子及び父子福祉資金貸付事務	母子及び父子家庭の経済的自立と安定した生活を維持するために、生活資金、修学資金、就学支度資金等の貸付けを行います。	新規貸付件数 25件	新規貸付件数 84件	継続	A	-	子育て・若者支援課
126	自立支援教育訓練給付	ひとり親家庭で児童扶養手当受給者（同水準の所得の者を含む）に対し、雇用保険制度に基づく教育訓練給付の指定講座等にかかる費用の一部を訓練給付金として支給します。	給付件数 3件	給付件数 9件	推進	B	-	子育て・若者支援課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
127	高等職業訓練促進	ひとり親家庭で児童扶養手当受給者（同水準の所得の者を含む）に対し、就業にむけた国家資格を取得する場合、修業訓練中の一定期間及び修了後に給付金を支給し、生活の負担軽減と自立の促進を図ります。	給付件数 3件	給付件数 15件	推進	A		子育て・若者支援課
128	自立支援プログラム策定	ひとり親家庭で児童扶養手当受給者（同水準の所得の者を含む）に対し、自立支援プログラム策定員によるカウンセリング、プログラム策定、ハローワーク等関係機関との連絡調整、面接指導等を行い、自立及び就労を支援します。	プログラム 策定件数 50件	プログラム 策定件数 78件	推進	A		子育て・若者支援課
129	都営交通無料乗車券の交付	児童扶養手当受給世帯のうち1名が無料で都営交通を利用できる乗車券を交付します。	利用者数 710人	利用者数 861人	継続	A	-	子育て・若者支援課
130	J R 定期乗車券の割引	児童扶養手当受給世帯を対象に、J R 定期乗車券を必要とする場合、割引で購入できる証明書を発行します。	発行枚数 320枚	発行枚数 221枚	継続	B	-	子育て・若者支援課
131	ひとり親家庭家賃等債務保証 予算事業名：高齢者等家賃等債務保証	区と協定を結んだ民間保証会社が、保証人の代わりに家賃等の債務保証を行う際に、ひとり親世帯がその民間保証会社に支払う保証料の一部を助成します。	実施		継続	B	-	子育て・若者支援課
				0件			-	住宅課
132	母子家庭への相談支援 予算事業名：母子福祉	配偶者のいない女子で児童を扶養中の母子家庭を対象に、児童の健全育成、健康的、文化的生活の維持のために相談に応じます。	相談件数 100件	相談件数 56件	継続	B	-	保護課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
133	特別児童扶養手当	20歳未満の障害児(者)を養育している方に手当を支給します。	受給者数 131人	受給者数 122人	継続	B	-	子育て・若者支援課
134	障害者移動支援  予算事業名： 障害者移動支援、 精神障害者障害福祉サービス、 難病患者等支援	屋外での移動が困難な障害者にガイドヘルパーを派遣し、地域における自立生活及び社会参加を支援します。	(18歳以下) 利用者数 55人	(18歳以下) 利用者数 39人	継続	B		障害福祉課
								-
135	心身障害児(者)ヘルパー養成	移動支援のサービスの担い手となるガイドヘルパーを確保するため、養成研修を実施します。	養成人数 30人 (累計：421人)	養成人数 24人 (累計：494人)	継続	B		障害福祉課
136	障害児通学支援	保護者の就労や疾病などの理由により、単独での通学が困難な障害児の登下校時などの送迎を支援することにより、障害児の安全の確保や保護者の負担軽減を図ります。	利用人数 41人  延べ利用回数 6,500回	利用人数 50人  延べ利用回数 6,737回	継続	B		障害福祉課
137	心身障害者日中一時支援	障害児等を一時的に預かり、日中における活動の場を提供することにより、見守り及び社会参加に適応するための訓練等を行う一般型その他、高校生のみを対象とした放課後支援型及び高校生以上で医療的ケアが必要な方を対象とした医療的ケア支援型を実施します。	利用日数 600日	利用日数 274日	継続	C	-	障害福祉課
138	心身障害児(者)医療費助成	心身障害児(者)が病院、診療所等で診断を受けたとき、窓口で支払う健康保険の自己負担分の全部又は一部を助成します。対象者には申請により受給者証を発行します。	(18歳以下、かつ、子ども医療証対象者を除く) 助成人数 16人	(18歳以下、かつ、子ども医療証対象者を除く) 助成人数 21人	継続	A	-	障害福祉課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 [策定時参考]	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
139	障害児福祉手当 予算事業名： 特別障害者等福祉手当	20歳未満の重度障害児（者）が日常生活を送る上で、その重度の障害によって生じる負担を軽減するために手当を支給します。	(18歳以下) 受給者数 48人	(18歳以下) 受給者数 47人	継続	B	-	障害福祉課
140	重度心身障害者手当	常時複雑な介護が必要な65歳未満の最重度障害児（者）に対し、その重度の障害によって生じる負担を軽減するために手当を支給します。	(18歳以下) 受給者数 21人	(18歳以下) 受給者数 15人	継続	B	-	障害福祉課
141	難病患者福祉手当	65歳未満の難病患者に対して生活の安定を図るために手当を支給します。	(18歳以下) 受給者数 5人	(18歳以下) 受給者数 17人	継続	A	-	障害福祉課
142	身体障害児（者）補装具	身体障害児（者）の日常生活等を容易なものにするため車いすや義手、義足等の補装具を交付します。	(18歳以下) 支給件数 84件	(18歳以下) 支給件数 76件	継続	B	-	障害福祉課
143	心身障害者日常生活用具給付	心身障害児（者）の日常生活を容易なものとするため特殊寝台や便器等の日常生活用具等を給付します。	(18歳以下) 給付件数 95件	(18歳以下) 給付件数 44件	継続	C	-	障害福祉課
144	心身障害児（者）緊急一時保護	在宅で4歳以上65歳未満の心身障害児（者）を介護している保護者又は家族が疾病などにより、家庭での介護が困難となった場合に、心身障害児（者）を一時的に保護し、地域生活を支援します。	(18歳以下) 利用件数 352件	(18歳以下) 利用件数 124件	継続	C	-	障害福祉課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
145	ホームヘルパーの派遣  予算事業名： 障害福祉サービス、 精神障害者障害福祉サー ビス 難病患者等支援	日常生活を営むのに支障 がある障害児（者）の家 庭に、ホームヘルパーを 派遣し、家事、介護等の 必要な日常生活支援を行 います。	(18歳以下) 利用者数 14人	(18歳以下) 利用者数 13人	継続	B	-	障害福祉課
				(18歳以下) 利用者数 0人			-	保健予防課
146	福祉タクシー - 及び自動車燃料 費助成	重度障害児（者）で、少 し困難な肢体不自由者又 は障害の程度が重いた め、日常生活上支障があ る方の利便を図るもの で、指定の タクシーに 乗車する場合、1か月あ たり3,500円相当額分の 福祉タクシー利用券を交 付します。 また、本人又は生計を一 にする者が、自動車を所 有し、主に心身障害者の ために利用する自宅用車	福祉タクシー (18歳以下) 受給者数 57人  自動車燃料費 助成 (18歳以下) 受給者数 9人	福祉タクシー (18歳以下) 受給者数 49人  自動車燃料費 助成 (18歳以下) 受給者数 5人	継続	B	-	障害福祉課
147	リフト付福祉タクシー	福祉タクシーの受給者資 格に該当し、車いす又は 寝台使用の方が、そのま ま乗車できるリフト付き タクシーを運行していま す。あらかじめ登録し、 利用日を所定のタクシー 会社に直接予約すること で、普通タクシーの料金 で利用できます。	(18歳以下) 受給者数 21人	(18歳以下) 受給者数 14人	継続	B	-	障害福祉課
148	生活訓練所	心身障害児（者）を対象 に宿泊訓練等の事業を実 施している施設を支援し 、心身障害児（者）の 地域社会での自立生活の 促進を目指します。	(18歳以下) 利用者数 17人	(18歳以下) 利用者数 13人	継続	B	-	障害福祉課
149	心身障害者通所訓練助成	心身障害児を対象に、日 常生活上の基本動作等の 指導及び集団生活への適 応訓練等の事業を実施す る施設を支援し、心身障 害児の自立生活の促進を 目指します。	(18歳以下) 利用者数 26人	(18歳以下) 利用者数 21人	継続	B	-	障害福祉課
150	都営交通無料乗車券の交付	心身障害児（者）等が無 料で都営交通を利用でき る乗車券を交付します。	(18歳以下) 利用者数 299人	(18歳以下) 利用者数 232人	継続	B	-	障害福祉課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
151	公共交通機関の割引	心身障害児(者)等が民営バス、タクシー、航空機、有料道路等を利用する場合に、障害者手帳や割引証の提示等を行うことにより、料金が割引されます。	(18歳以下) 有料道路割引 申請者数 30人	(18歳以下) 有料道路割引 申請者数 5人	継続	B	-	障害福祉課
152	発達障害児の総合的な相談支援の充実 予算事業名: 発達障害児支援の推進	発達障害児(者)に対して、ライフステージに応じた一貫した総合的な相談支援を行うため、機能の充実や体制の構築など、相談支援のあり方について検討を行い、方針を策定します。また、区民の発達障害に対する理解を深めることを目的とし、講演会等を実施し、意識啓発を図っていきます。	庁内検討会 1回開催  講演会 2回  リーフレット 配布	庁内検討会 1回開催  庁内検討会作業部会 2回開催  講演会 2回開催  リーフレット (乳幼児版) 改訂・配布	総合的な相談支援方針 推進	B		障害福祉課
153	心身障害児療育 予算事業名: こども療育	発達に何らかの心配のある子どもや保護者や関係者からの相談に応じ、助言・指導を行います。また、発達障害児への支援体制を強化します。	通所児童数 130人  相談児童数 190人	通所児童数 126人  相談児童数 286人	実施	B		障害福祉課
154	発達相談	発達の心配や発達の遅れがある子どもの早期発見や相談を目的に、グループワークや個別のアドバイスを実施します。また、必要時には専門の療育機関に紹介します。	実施	実施	継続	B	-	保健サービス課
155	外国人相談	在住外国人に対し、英語・中国語・韓国語による相談業務を行います。	相談件数 160件	相談件数 289件	継続	B		くらしの相談課
156	外国人とのコミュニケーションのための日本語講座 予算事業名: 在住外国人支援	外国人に対する日本語指導の方法等を学ぶ講座を開催します。	入門編 11日開催  実践編 7日開催	初歩編 3日開催  入門編 10日開催  実践編 7日開催	継続	B		区民課
157	外国人のための生活便利帳 予算事業名: 在住外国人支援	在住外国人に対し、生活に関する行政情報を英語・中国語・ハングルで提供します。	配布	配布	配布	B	-	区民課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
158	就業情報の提供 予算事業名：家内副業相談	家庭外において就業が困難な者に対し、内職の相談に応ずるとともに、条件にあった仕事のあっ旋を行います。	実施	内職あっ旋人数 47名	継続	B	-	産業振興課
159	学習支援 【新規】	生活に困窮している家庭に対して学習支援員を派遣し、子どもの学習に関する相談や助言などの支援を行います。	-	支援生徒数25名 (訪問回数延べ97回)	実施	B		保護課
160	子ども家庭支援センター運営	3歳までの子どもとその保護者がゆったりくつろぐことができる親子の遊び場を提供します。また、親子で楽しく遊べる行事を実施します。	3センター 月～土曜日 開設	3センター 月～土曜日 開設	継続	B		子ども家庭支援センター
161	親子遊びプログラム 予算事業名： 子ども家庭支援センター運営	子ども家庭支援センターで子育て中の保護者とその子どもを対象とした講座・講演会の開催や交流の場を提供します。	570回	725回	継続	A		子ども家庭支援センター
162	1歳のお誕生会 予算事業名： 子ども家庭支援センター運営	1歳になる子どもを対象に子ども家庭支援センターでお誕生会を開催し、子どもの成長がわかるよう手型・足型をとります。	各センター 月1回	各センター 月1回	継続	B	-	子ども家庭支援センター
163	子育て総合相談 予算事業名： 子ども家庭支援センター運営、 要保護児童支援ネットワーク	子育てに不安や悩みなどを持っている子育て親子に対して、専任の相談員が相談・援助を行います。また、子育てに関する情報の提供、援助の調整を行います。	実施	実施	継続	B		子ども家庭支援センター
164	児童館幼児タイム 予算事業名：児童館管理運営	児童館で幼児を対象とした事業を開催します。	実施	実施	推進	B		児童保育課

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
165	子育てひろば 予算事業名：保育所運営	区立保育園で保育士が一緒に遊んだり、子育てに関する相談に応じたりします。	各園実施 保育園合同行事 3回	各園実施 保育園合同行事 3回	継続	B	-	児童保育課
7	乳幼児健康診査【再掲】 予算事業名：母子健康診査	乳幼児の健康管理と健全な発達・育成を支援するため、乳幼児に対する健康診査を実施します。	受診率 94.0%		受診率 97.0%		-	保健サービス課
166	乳幼児家庭教育学級 予算事業名：家庭教育の振興	家庭教育力を一層高めるため、乳幼児の保護者を対象に、乳幼児家庭教育学級を実施します。	4会場	4会場	継続	A		生涯学習課
167	家庭教育学級 予算事業名：家庭教育の振興	家庭教育力を一層高めるため、幼稚園・保育園・こども園・小・中学校に通園・通学する子どもの保護者を対象に、家庭教育学級を実施します。	43会場	42会場	継続	B		生涯学習課
168	家庭教育支援者養成講座 予算事業名：家庭教育の振興	子育て中の保護者に声掛けや情報提供などを行うことにより、専門機関等への相談へつなぐ役割等を担い、家庭教育力の高い地域の醸成を図るために支援者を養成します。	実施	実施	継続	A		生涯学習課
169	伝えよう親と子のふれあい広場	子育て中の親子、これから親になる方、そして子育てを支える区民を対象に子守唄講習会を開催し、親と子の絆を深め、子育てを支える区民とのふれあいを通し、子育て家庭を地域全体で応援していくまちを目指します。	子守唄講習会 3回 受講者満足度 96.2%	子守唄講習会 3回 受講者満足度 96.0%	継続 受講者満足度 100%	B	-	子ども家庭支援センター
170	子育て自主サークル、ボランティア活動育成支援	子育てサークルや子育てに関連するボランティア活動の情報を提供し、地域の住民が活動に入りやすいよう支援します。保育ボランティア講座を開催します。	子育てサークル支援実施 保育ボランティア講座 2回 保育ボランティアフォローアップ講座 1回	子育てサークル支援実施 保育ボランティア講座 2回 保育ボランティアフォローアップ講座 1回	推進	B	-	子ども家庭支援センター

基本目標4 子育て支援環境の充実を図る

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
171	子育てメールマガジン 予算事業名： たいとうメールマガジン	子育て中の保護者に、子育てに関するイベントや講座などの情報を配信します。	実施	実施	推進	B	-	関係全課
172	子育て当事者による子育て情報誌の作成 予算事業名： 子ども家庭支援センター運営	子育てをしている保護者の意見をふまえ、より利用しやすい子育て情報誌を作成します。	たいとう子育てハンドブックの作成（隔年）	たいとう子育てハンドブックの作成（隔年）	推進	B	-	子育て・若者支援課
173	子育てアシスト【新規】	多様な子育て支援の情報を提供するとともに、必要に応じて相談や助言、関係機関との連絡調整を行い、子育て支援サービスを円滑に利用できるような支援します。	-	実施	継続	B		子育て・若者支援課
174	民生委員・児童委員	地域の身近な相談相手として、民生委員・児童委員及び主任児童委員の活動を推進します。	委員数 213人	委員数 208人 【定数213人】	継続	B	-	福祉課
175	青少年委員	各青少年活動の支援・協力や相談など、学校・地域と行政を結びパイプ役として活躍する、青少年委員の活動を推進していきます。	実施	実施	推進	B		子育て・若者支援課
176	青少年地区活動推進	区内11地区の青少年育成地区委員会が、青少年の健全育成活動のために実施する事業を支援し、地域の教育力を高めていきます。	事業等開催数 220回	事業等開催数 213回	継続	B		子育て・若者支援課
177	下町台東の美しい心づくり	「下町台東の美しい心づくり」推進方針に基づき、家庭・地域・学校・関係機関が相互に連携しながら、心の教育を推進できるよう、啓発及び活動支援を図ります。	区内各地区 活動実施 11地区 地区合同活動 実施	区内各地区 活動実施 11地区 地区合同活動 実施	継続	B		生涯学習課

基本目標5 子どもが安心して安全に育つ環境をつくる

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
178	24時間相談電話 予算事業名： 要保護児童支援ネットワ ーク	子どもからの相談をいつ でも受けられるように2 4時間電話を開設し、相 談業務を行います。	相談件数 40件	相談件数 139件	継続	A	-	子ども家庭支援 センター
77	スクールカウンセラー 【再掲】	区立小・中学校へスク ールカウンセラーを配置 し、児童・生徒の不登校 やいじめ、しつけや心の 問題などの教育相談に対 応します。	1校あたりの 配置日数 小学校：週3日 中学校：週2日		推進		-	指導課
179	子ども・若者育成支援推進 【新規】	社会生活を円滑に行う上 での困難を有する若者な どの問題を解決するた め、普及啓発事業や相談 窓口を設置し、若者など への相談・支援をいま す。	-	【イベント】 講演会 3回 個別相談会 3回 【相談】（延数） 新規 8件 電話相談 4件 来所相談 95件 訪問相談 17件	実施	B		子育て・若者支 援課
180	子どもの育成に関わる 職員に対する意識啓発	教育・保育施設等子ども に関わる職員に対して、 子どもの権利擁護に関す る、人権尊重の意識啓発 を行います。	実施	人権教育研修（教員 対象） 8回 新任職員研修 1回 在職3～4研修 1 回 主任主事研修 1回	推進	B	-	関係全課
181	子育てに関わるすべての人 に対する意識啓発	教育・保育施設、PT A、町会等を通じて、子 どもや子育てに関わる すべての人に対して、子 どもの権利擁護に関する、 人権尊重の意識啓発を 行います。	実施	人権研修（職員向 け） 採用後3年目研修 1 回 採用後15年目、2 5年目研修 1回	推進	B	-	関係全課
182	要保護児童支援ネットワ ーク	台東区要保護児童支援 ネットワークにおける関 係機関などの緊密な連携 や見守り、保護者の養育 力を高めるための取組に より、児童虐待や不登 校、非行、養育が困難な 家庭などの要保護児童及 びその保護者を支援しま す。	関係機関 との連携 実施 虐待事例への 対応 実施	関係機関 との連携 実施 虐待事例への 対応 実施	推進 継続	B		子ども家庭支援 センター
183	養育支援訪問 予算事業名：育児支援ヘル パー	養育支援が必要な家庭に 対して、家事援助や専門 相談員等による助言指導 を訪問により実施しま す。	訪問回数 640回	訪問回数 321回	訪問回数 年1,098回	C		子ども家庭支援 センター

基本目標5 子どもが安心して安全に育つ環境をつくる

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
6	乳児家庭全戸訪問 【再掲】	保健師及び助産師が、生後4か月未満の乳児がいる全ての家庭を訪問し、相談や地域における子育て情報の提供を行います。	訪問指導率 92.6% (25年度)		訪問指導率 100%		-	保健サービス課
184	オレンジリボンキャンペーン 予算事業名: 要保護児童支援ネットワーク	児童虐待防止、要保護児童等に関する啓発活動を実施します。	講演会 1回	講演会 1回	推進	B	-	子ども家庭支援センター
185	里親啓発 予算事業名: 要保護児童支援ネットワーク	里親制度に関する情報の提供、養育体験発表会等講座を開催し、制度の推進に取組んでいきます。	講演会 1回	講演会 1回	推進	B	-	子ども家庭支援センター
186	交通安全対策	交通事故防止に向けて、関係機関と連携し、安全教育や啓発活動をさらに充実させるとともに、交通安全教育冊子及び物品の配布をします。	交通安全絵本作成・配布 交通安全啓発品作成・配布 小学生自転車運転講習会実施	幼稚園・保育園等の園児に、交通安全絵本を5,563部配布した。 小学校・幼稚園・保育園等の新入児童及び園児に反射キーホルダーを3,272個配布した。 小学校19校で自転車運転講習を実施し、自転車運転免許証を1,021人に発行した。	推進	B	-	交通対策課
187	交通安全教員支給	区立小学校入学児童全員にランドセルカバーを支給します。	実施	新入学児童 1,170人	継続	B	-	学務課
188	幼児の安全ヘルメット	幼児用ヘルメットを希望する保護者に対して無償配付し、あわせて防犯に関する啓発物を配付します。	実施	実施	継続	B	-	生活安全推進課
189	地域防犯活動支援	地域の自主防犯活動を促進するため、防犯パトロール用品の貸与やリーダーの育成など、地域活動を支援します。 また、区内を巡回しながら業務を行う事業者が、地域の犯罪抑止・防止を目的に、本来業務とあわせて防犯パトロールを行い、区、区内4警察署と協力・連携し安全で安心なまちづくりの実現に寄与します。	防犯パトロール実施団体 249団体 リーダー講習会 4回 たいとう安全・安心パトロール協力隊 25事業所	防犯パトロール実施団体 252団体 リーダー講習会 4回 たいとう安全・安心パトロール協力隊 24事業所	継続 継続 推進	B		生活安全推進課

基本目標5 子どもが安心して安全に育つ環境をつくる

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
190	「子どもの安全」巡回パトロール	子どもの安全に主眼を置きながら、地域の犯罪抑止を図るため、区内の巡回パトロールを毎日実施します。	通年実施	パトロール実施日 365日	継続	B		生活安全推進課
191	職員による安全・安心パトロール 予算事業なし	区職員が使用する庁用車、庁用自転車に安全・安心パトロールの表示を行い、地域安全への取組を示し、防犯意識の高揚と啓発を図ります。	実施	実施	継続	B	-	生活安全推進課
192	学校安全ボランティア 予算事業なし	各小学校単位で保護者や町会などの地域住民が児童の登下校時の安全確保を図るためボランティアで通学路のパトロールや見守り活動を実施します。	ボランティア登録者数 820人	ボランティア登録者数 668人	推進	C	-	庶務課
								-
193	子ども安全の日	毎月第3水曜日を「子ども安全の日」として全校一斉下校を実施します。 (小学生は集団下校)	実施		継続	B	-	庶務課
				毎月第3水曜日 実施				-
194	「こんにちはタイム」、 「夕焼けタイム」の放送 予算事業名：生活安全啓発	防災無線を活用し、下校時等に地域の見守りを呼びかける放送を行い、区民の子ども安全に関する意識啓発及び通学路の安全確保を図ります。	こんにちは タイム 水曜日実施 夕焼けタイム 月～金曜日 実施	実施	継続  継続	B	-	生活安全推進課

基本目標5 子どもが安心して安全に育つ環境をつくる

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
195	通学路防犯設備整備 【新規】	区立小学校の通学路に防犯カメラを設置することにより、学校と地域などが連携して行う登下校時の見守り活動を補完し、通学路における児童の安全をより一層確保します。	—	防犯カメラ設置台数 20台	30年度をもって新規設置は終了、今後は保守管理のみ行っていく	A		学務課
196	子どもの安心対策	子ども110番ステッカーを作成し、通学路の協力者宅等に貼り、子どもが身の危険を感じた場合に助けを求めることができる緊急避難場所を設置しています。	子ども110番 協力者数 1,700人	子ども110番 協力者数 1,552人	推進	B	-	学務課
197	防犯ブザーの貸与	区内の私立中学校に在学の方、または区内在住で、区外の小・中学校に在学の方を対象に、登下校中の安全を確保するため、希望者に防犯ブザーを貸与します。	実施	0個	継続	B	-	総務課
				実施 (新入学児童全員)			-	庶務課
198	防犯設備設置助成	町会や商店街などの地域団体が、防犯活動の実施に加え、犯罪抑止のための防犯カメラなどの設備を整備する場合にその費用の一部を助成します。	防犯カメラ 設置助成 80台 (累計718台)	防犯カメラ設置助成 94台 (累計963台)	継続	B		生活安全推進課
199	生活安全啓発	生活安全推進協議会等の運営などの生活安全対策の推進と区民等の防犯意識の高揚・啓発を図るため「生活安全のつどい」の開催及び「生活安全ニュース」、「台東区の生活安全」等を発行します。	実施	実施	推進	B	-	生活安全推進課
200	安全・安心電子飛脚便 予算事業名： たいとうメールマガジン	区民などへ犯罪情報等を電子メールで迅速に配信し、防犯意識を高めます。	新規登録者数 1,000人	新規登録者数 1,134人	新規登録者数 年1,000人	A		生活安全推進課

基本目標5 子どもが安心して安全に育つ環境をつくる

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
201	情報モラルの指導 予算事業なし	子どもがインターネット等を利用する際の、マナー、モラルを身に付け、正しく利用できるようにします。	実施	小・中学校において情報モラルに関する学習を実施（回数等は発達段階に応じる）	推進	B	-	指導課
202	飲酒や喫煙・薬物など有害環境への接触の防止活動への支援 予算事業なし	有害環境に対する正しい知識と恐るしさを生徒が認識するとともに、生徒が接触しないよう防止を図っていきます。	実施	薬物乱用防止教室の開催 小学校：13校 中学校：5校	推進	B	-	指導課
203	快適室内環境づくり	室内のダニなどの検査やホルムアルデヒドなどの濃度を測定し、健康で快適な住まい方の指導を行います。	空気環境測定 30件 住まいの 室内環境相談 年200回 事前協議指摘事項の 改善率 100%	空気環境測定 30件 住まいの 室内環境相談 年226回 事前協議指摘事項の 改善率 100%	継続 継続 事前協議指摘事項の改 善率 100%	A		生活衛生課
204	子育て世帯住宅リフォーム支援 【新規】	小学生以下の子どもがいる子育て世帯に対し、住居内の転落防止用手すりやドアストッパーの設置などのリフォーム工事にかかる費用の一部を助成し、安全・安心な住まいづくりを促進します。	—	7件	実施	B		住宅課
205	マンション共用部分 バリアフリー化支援 【新規】	分譲マンションの管理組合や賃貸マンション個人オーナーに対し、マンション共用部分における段差解消、手すりの設置など、バリアフリー改修工事に係る工事費の一部を助成し、良好な住宅ストックの確保を図ります。	—	3件	実施	C		住宅課
206	空き家ストックの適正管理及び有効活用の推進 予算事業名： 空き家等に関する総合相談窓口 空き家活用モデル実施	空き家の総合相談窓口において、利活用に係る相談や情報提供を行うなど、利活用可能な空き家の流通促進を支援していきます。また、子育て世帯を対象に、空き家を活用した住替えなどへの支援を推進するほか、職住一致・近接の推進、多様な居住ニーズへの対応など、空き家が有効に活用されるための新たな取組を検討していきます。	総合相談窓口 実施 空き家再生事業 実施 空き家活用 モデル実施 検討	総合相談窓口 17件 空き家再生事業 検討  空き家活用 モデル実施 0件	継続 推進  実施	C		住宅課 住宅課 住宅課

基本目標5 子どもが安心して安全に育つ環境をつくる

: 子ども・子育て支援事業計画関連事業

: 重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
207	三世帯住宅助成 予算事業名： 住まいの共同化と安心建替 え支援	一定規模以上の空地を確保し、三世帯が同居する住宅を建築する場合に費用の一部を助成します。	実施	2件	継続	C		地区整備課
208	ひとり親家庭住み替え居住 支援 【新規】 予算事業名： 高齢者等住み替え居住支援	住宅確保要配慮者（ひとり親世帯）が民間賃貸住宅を自己の都合や責任によらない理由で立ち退いて、区内の別の民間賃貸住宅に転居する際にかかる費用の一部を助成し、住宅セーフティネットの構築及び地域における継続居住の促進を図ります。	—	1件	実施	C		住宅課
131	ひとり親家庭家賃等債務保証 【再掲】 予算事業名： 高齢者等家賃等債務保証	区と協定を結んだ民間保証会社が、保証人の代わりに家賃等の債務保証を行う際に、ひとり親世帯がその民間保証会社に支払う保証料の一部を助成します。	実施		継続		-	子育て・若者支援課
							-	住宅課
209	バリアフリーの推進	バリアフリー協議会（関係事業者、区民、高齢者、障害者などで構成）の検討を経て策定した基本構想に基づき、各事業者による特定事業計画の事業を実施することにより、重点整備地区内のバリアフリー化を促進していきます。	公共交通 特定事業の 進捗率 45%	公共交通 特定事業の 進捗率 82.7%	推進	A		地区整備課
210	鉄道駅総合バリアフリー推進事業助成	鉄道事業者が行う鉄道駅におけるエレベーター等の整備事業に対し、その経費の一部を補助し、福祉のまちづくりを推進します。	エレベーター 設置 1か所	ホーム柵 設置 1か所	推進	B		地区整備課
211	安全・安心な道づくり	すべての利用者が安全かつ快適に道路を通行できるよう、歩道の整備やバリアフリー化を推進します。	歩道の バリアフリー化 605m (11,090m)	歩道の バリアフリー化 1,051m (13,595m)	推進	A		土木課

基本目標5 子どもが安心して安全に育つ環境をつくる

：子ども・子育て支援事業計画関連事業

：重点事業

	事業名	事業内容	26年度現況 【策定時参考】	29年度実施状況	31年度に向けて の方向性	進捗 状況	行計	担当課
212	さわやかトイレ整備	区民や来街者が、だれでも、どこでも、安心して、利用できるよう、公衆トイレや公園・児童遊園のトイレを整備します。	トイレ整備 2か所 (累計30か所)	トイレ整備 2か所 (累計21か所)	推進	A		土木課
				トイレ整備 1か所 (累計17か所)				公園課
213	福祉のまちづくり推進 予算事業名： 福祉のまちづくり整備助成、 福祉のまちづくり推進	診療所や薬局などのバリアフリー化工事に対する助成を行います。また、高齢者疑似体験の実施やリーフレットの作成により、心のバリアフリーを推進するための啓発を行います。	バリアフリー化 助成 2件	バリアフリー化 助成 0件	継続	B		福祉課
			リーフレット等 作成 — 高齢者疑似 体験の実施 10回	リーフレット等 作成 — 高齢者疑似 体験の実施 16回	3年に1度作成  継続			
214	心のバリアフリー教育の実施 予算事業名： 人権教育	車椅子やベビーカーなどによる 体験的な学習を導入するとともに、学校・幼稚園で推進する人権教育についての指導・助言と人権教育に関する研修会を実施します。	実施	実施	継続	B	-	指導課
215	授乳・おむつ替え用テント等貸出 予算事業名： 子育て・若者支援課管理運営	乳幼児を連れた保護者が安心して催事に参加できる環境づくりを 推進するため、区内催事に授乳やおむつ替えができるテント等を 貸出します。	実施	実施	継続	B	-	子育て・若者支援課